

平成16年度 第6回 広環協通常総会開催

16・5・25



発行者

広島県環境整備事業協同組合

〒730-0026 広島市中区田中町5番9号 TEL (082) 246-0340 FAX (082) 248-1258

環境整備事業関係広報紙 第14号

本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃等の取扱業者による広報紙です。会員、関係企業に頒布しております。

目次

Table listing the contents of the magazine, including the 6th Annual General Meeting, the 16th Annual Business Plan, and the 32nd National Environmental Conference, with page numbers 1 through 6.

開会に先駆けて三井理事長は、「我々は広島県下の市町村から許可を受けて、これまで地域の環境を護るため粉砕身してきた。このことは我々にとってもこれまでの実績はおおきな財産である。これからも様々な角度から行政の方々に提案し、地域の環境保全に最大の貢献することを考えていかなければならない。これからはますます県、関係市町村と連絡を密にし、お互いを理解し信頼しあつて適正処理を進めていきたい。また、し尿処理場を建設する際、国から市町村へ補助をしていくがこの補助を全廃しようとする動きが総務省にある。我々は戦後し尿処理場が整備されていらない中で不法投棄という行為を持って暮らしを支えてきた。このような時代に逆戻りをするようなことがあつてはならないと考えている。」と

一般廃棄物を取り巻く情報の説明を加えた挨拶をした。また来賓として招かれた、郷力廃棄物対策総室長は、「県では市町村で一般廃棄物処理が円滑に進められるよう取り組みを支援しているが、当組合に置かれては昨年十月に災害時のし尿、浄化槽汚泥の収集運搬に関して無償団体救援協定を締結して頂き、災害時におけるし尿等の迅速な処理あるいは、環境保全や公衆衛生の面からも有用な仕組みができたことをお礼申し上げる。また浄化槽については、住民の水洗化のニーズに応え地域の環境保全のためにも有効な手段として期待されておられ、県としてもその普及に努めている。浄化槽の適正管理の一環として清掃委託の促進を図るとともに、設置状況の調査を行っている。今後とも市町村と連絡を密にして一般廃棄物処理、浄

広環協第6回通常総会次第

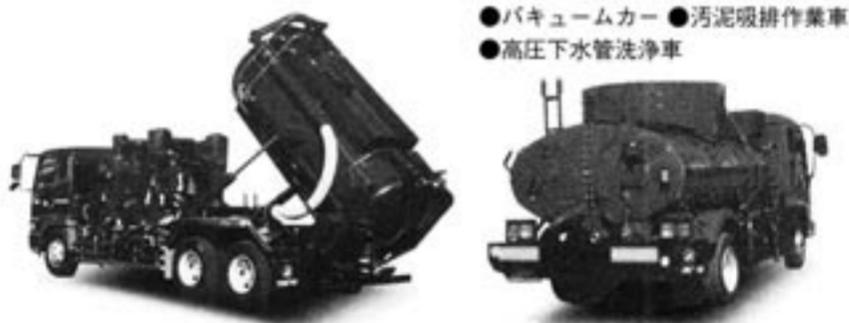
- 1 開会
2 理事長挨拶
3 来賓祝辞
4 議長選出
5 議事
第1号議案 平成15年度事業報告
第2号議案 平成15年度会計報告及び剰余金処分(案)の承認
第3号議案 役員改選
第4号議案 平成16年度事業計画(案)の決定
第5号議案 平成16年度予算(案)の決定
第6号議案 平成16年度借入金最高限度額の決定
第7号議案 定款変更及び規約一部改正について
①定款変更
②共同購買事業規約一部改正
③委員会運営規約一部改正
第8号議案 その他
①広島市つなぎ対策の件
6 議長解任
7 閉会

化槽の適正管理の推進をお願いしたいので協力を願いたい。」との祝辞が述べられた。また、渋谷業務部長、立島事務局長からの祝辞の後、議事に移った。第一号議案、第二号議案承認の後、第三号議案で役員の改選が行われた。改選は、指名推薦で行われ、選考委員による被指名人全員が当選し理事となった。その後別室にて、第一回理事会が開催され理事会構成員が審議された後、総会で可決承認された。その

結果、理事長に黒瀬栄治氏(前副理事長)が就任した(注:三ページ新役員名簿参照)。黒瀬新理事長は新任の挨拶で、「業界の半世紀にわたる路を開拓していききたいという気持ちである。前理事長から引き継いだ、広島市、福山市の件に執行部と共に全力で取り組み、適正処理のため弱肉強食のない広島県の業界を確立していきたい。さまざまな問題を解決するため皆さんと共に一致団結し、業界の安定を図っていきたく

い。」と力強く訴え、その後、三井前理事長に顧問の委嘱が行われた。第四号議案から第七号議案についてもそれぞれ可決承認された。第八号議案では、広島市つなぎ対策の件については意見交換からは報告がおこなわれ閉会した。なお、総会終了後には懇親会が盛大に行われ、組合員、関係業者とも交流を深めた。なお、新役員、本年度の事業計画は次ページ以降に掲載している。

東急車輛の環境整備車両



- バキュームカー ●汚泥吸排作業車
●高圧下水管洗浄車

東急車輛製造株式会社 有限会社 大菅エンジニアリング 〒154-0004 東京都目黒区太子堂4-1-1 キョコトタワー TEL 03(5431)1082

Advertisement for 'Hight Green' (ハイライトグリーン) disinfectant. It features a leaf and water droplet graphic with the slogan '水に命をあたえ、自然に帰す...それがハイライトの仕事です。' (Give life to water, return to nature... that's the job of Hight Green). It lists various product models and their uses.

平成16年度基本事業計画



黒瀬新理事長

基本方針

- 一、組合員の一致協力による組合事業の円滑な推進と実施
- 二、県下全市町村での合理化達成
- 三、浄化槽保守点検・清掃の一体性の推進と実施
- 四、若手経営者の育成及び経営近代化の推進と実施
- 五、情報の共有化とネットワークの構築

事業計画

一、組織運営委員会

(目的)

将来を見据えた組合運営のあり方を調査・研究すると共に、現在の組合運営における諸問題の解決を図りつつ、相互扶助の精神が根付いた真に価値ある組合組織の構築を目指す。

(事業内容)

- ① 適正且つ効果的な組織運営の調査・研究・実施
- ② 組織倫理向上への取り組み(倫理問題検討委員会の開催―適時)
- ③ 組織活動(合理化交渉・新規許可阻止等)への参加
- ④ 広環協三十周年事業企画実行委員会への参画

二、適正処理推進委員会

(目的)

私たちを取り巻く社会情勢は、低迷する経済活動を刺激すべくあらゆる方面で規制緩和の動きを見せている。循環型社会の構築という名のもと、廃棄物・リサイクル関連法の体系的な整備を促進しようとしているが、環境行政における最重要課題は廃棄物の適正処理である。経済政策に偏った安易な規制緩和については、今後ともその動向を重視し、敏速且つ適切な対策を講じると共に、情報の共有化を図り一般廃棄物処理業界の発展向上を目指す。

(事業内容)

- ① 一般廃棄物に対する規制緩和対策の実施(中央環境審議会、廃棄物・リサイクル基本問題等に対する対策)
- ② 廃棄物・リサイクル関連法の問題研究(各種関連問題に対する学習会等の実施)

三、合理化対策委員会

(目的)

県下全市町村における合理化の推進と向上、維持を図る。

(事業内容)

- ① 合理化の推進
- ② 合理化の維持・向上
- ③ 合理化担当(責任)者の任命(市町村毎に担当(責任)者及び担当幹事を選任し、合理化達成までの進捗状況を管理する)
- ④ 合理化進捗状況の報告義務化(報告会の開催(適時)・報告の文書化)
- ⑤ 執行部、理事会、他委員会との連携の強化(合理化に向けての施策、方向性について執行部、理事会との意思の疎通を図ると共に、委員会との情報交換に努め連携を密にする)
- ⑥ 組織活動(合理化交渉・新規許可阻止等)への参加
- ⑦ 広環協三十周年事業企画実行委員会への参画

※平成十六年度合理化基本方針※

- ① 組合員は、県内全市町村における合理化の達成を目指し一致協力する。
- ② 組合員は、地元行政との間で合理化に関する交渉を行い、合理化協定並びに覚書(実施要綱)の早期締結に努める。
- ③ 組合員は、合理化達成のために機関決定された事項は、誠実に遵守する。

四、浄化槽委員会

(目的)

適正業務の確立並びに適正料金の積算標準化を目指す。広環協組合員の経営の安定化と地域における信頼の確立を図ると共に、県内の一般廃棄物の適正且つ継続的・安定的な処理を目指す。

(事業内容)

- ① 全国環整連浄化槽維持管理システムの確立
- ② 適正料金積算標準化
- ③ 合併処理浄化槽を下水道へ接続させない体制づくり
- ④ 各業務マニュアルの作成(適正業務)
- ⑤ デイスポーター生ごみ処理システムの調査研究・促進
- ⑥ 組織活動(合理化交渉・新規許可阻止等)への参加
- ⑦ 広環協三十周年事業企画実行委員会への参画

環境調査・環境アセスメント・受託分析・受託実験

地球環境と人との優しい関係

高い技術でサポートいたします!

株式会社 アサヒテクノリサーチ

本社 広島県大竹市晴海2-10-22
 TEL(0827)59-1800(代) FAX(0827)59-1805
 広島営業所 広島市西区草津新町1-21-35 広島沙汰ビル1F
 TEL(082)278-8822(代) FAX(082)278-8824

人と地球のいのちを守る



パワフルマスター(強力吸引車)



エコパネル付バキュームカー

- (主な営業品目)
- 1. 衛生車
 - 1. 塵芥収集車
 - 1. 汚泥車
 - 1. 高圧洗浄車
 - 1. 廃油ローリー
 - 1. 脱水処理車
 - 1. 貯水槽清掃車
 - 1. 給水車

MORITA

- 1. 圧力散水車
 - 1. 薬液散布車
 - 1. ミルクローリー
 - 1. 高速発酵処理装置
 - 1. リサイクル装置・施設
 - 1. 入浴車
 - 1. その他特殊車
- 架装全般

株式会社 モリタエコノス

本社 〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号
 ダイヤルイン 0729-95-0605

広島支店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番20号
 電話 082-893-2231(代)
 FAX 082-893-1312

五. 一 廃 掃 委 員 会

(目 的)

下水道の普及による一般廃棄物収集運搬業務の著しい減少に対処するため、リサイクル関連業務の急速な発展に注目し、一般廃棄物収集運搬に付随する業務を新業務として取り組むための調査研究に重点を置く。

更に、実務作業のシステム化を検討していくことで、組合従業員全体の作業内容の統一化を図る。

また組合員への情報提供も、より迅速・確実・誠実に遂行していく、組合員が一致団結できる組織づくりに努める。

(事業内容)

- ① ディスポーザー対応型小型合併浄化槽における調査研究
- ② 技術研修会の企画提案
- ③ 業務実施における資格の検討、各種講習会への参加・協力



顧問に就任された三井前理事長

六. 広 報 委 員 会

(目 的)

組合事業の円滑な推進、経営者の近代化又は、技術の向上を図るため、組合内外の情報を多方面より収集し、組合員及び関係各機関に発信することで、廃棄物処理業界の情報及び今後の展望などの理解を深めて頂くと共に、関係各位との情報の共有化を構築し、併せて組合員相互の活発なコミュニケーションの源泉となることを目指す。

- ④ リサイクル事業、PFIの活用及び研究
- ⑤ 情報収集・調査に関連する法的根拠の明確化
- ⑥ 合理化交渉への参加
- ⑦ 規制緩和の情報収集と全清連との連携
- ⑧ 組織活動(合理化交渉・新規許可阻止等)への参加
- ⑨ 広環協三十周年事業企画実行委員会への参画



来賓の方々

七. 公 団 業 務 検 討 委 員 会

(目 的)

日本道路公団中国支社から受託する水質保全管理業務に関する情報公開や問題に対する解決策を議論し、迅速に対応すること等を目的とする。

(事業内容)

- ① 定期的又は検討事由が発生した時点において、検



議長 沈氏

討委員会を開催する。

八. 広 環 協 三 十 周 年 記 念 事 業 の 実 施

(目 的)

昭和四十九年、広島県環境整備事業協同組合設立から三十年目の節目を迎える本年度において、その歴史を検証し更なる将来ビジョンの構築を図ることを源泉として、県下全市町村での合理化達成等、更なる組合の発展と組合員の一致団結を目的とする。

(事業予定)

- ① 一般廃棄物適正処理推進大会の開催
- ② 記念誌の発行

(実施主体)

広環協三十周年事業企画実行委員会

(予 算) 一〇〇万円



茂本副理事長による乾杯

新 役 員 名 簿

理 事 長	黒 瀬 栄 治
副 理 事 長	茂 本 敬 植
副 理 事 長	鉄 本 秀 樹
専 務 理 事	岡 崎 元 紀
青 年 部 長	高 山 浩 一
理 事	佐 伯 光 生 (浄化槽委員会委員長)
	岡 本 浩 (一 廃 掃 委 員 会 委 員 長)
	谷 山 誠 (公 団 業 務 検 討 委 員 会 委 員 長)
	沈 勝 義 (適 正 処 理 推 進 委 員 会 委 員 長)
	川 村 広 晶 (合 理 化 対 策 委 員 会 委 員 長)
	坂 下 俊 二 (組 織 運 営 委 員 会 委 員 長)
	三 井 隆 司 (広 報 委 員 会 委 員 長)
監 事	岡 山 裕 史
	福 岡 伸 次
顧 問	三 井 崇 裕

平成16年度 広環協 青年部 通常総会

青年部通常総会 報告

平成十六年五月二十五日(火)十三時より、広島市内のホテルにて、黒瀬副理事長を来賓に迎えて、二十四名の青年部員の出席によって、青年部通常総会が開催された。

議題としては、「平成十五年度 事業報告・決算報告・監査報告の承認」と「平成十六年度 事業計画・収支予算の決定」についてとり行われ、満場一致で承認された。

また、今総会では、青年部規則の一部改正案が提案され、「役員任期二年」、「運営幹事・会計幹事の新社」、「直前部長の設置」、「資格年齢四十五歳以下の設定」等が今回、改正となった。

引き続き、役員改選が行われ、青年部長に新たに高山浩一氏が就任した。



新役員名簿



高山 浩一 部長

青年部長	高山 浩一	一 太
副部長	本長 糧	生 治
"	佐伯 光	成 智
運営幹事	船田 成	浩 憲
会計幹事	池田 智	
監事	岡本 浩	
"	新森 俊	

平成16年度事業計画

企業経営基礎の安定化・健全化と業界の発展に寄与するため、本年度は次に掲げる事項について積極的に取り組むこととする。

1. 経営の健全化・安定化に必要な知識技能の修得
 - ① 専門委員会への積極的参加を通して、業務の健全化・安定化に関する知識技能の修得と、将来を担う経営者としての知識の向上を図る。
2. 各種研修会への積極的参加と実施
 - ① 全国環整連青年部研修会への参加
 - ② 関係団体が主催する研修会への参加
 - ③ その他各種研修会の企画実施
3. 組織活動への積極的参加
 - ① 組織活動（合理化交渉・新規許可阻止等）への参加
 - ② 浄化槽維持管理システムの構築に関する研究と関連する活動への積極的参加
 - ③ 広環協 30周年事業への参画
4. 他県との交流促進
 - ① 全国大会への参加
 - ② 全国環整連理事会へのオブザーブ参加
 - ③ その他交流事業への積極参加

青年部員募集!!

集まれ!! 若手後継者!!

将来のために“共に学び共に生きよう!!”

<活動内容>

- ・ 各種研修会・勉強会の開催
- ・ 各種委員会への参加
- ・ 情報収集並びに研究・調査
- ・ 広環協の組織強化及び協力・支援
- ・ 親睦会への参加
- ・ その他 目的達成の為に必要な活動



退任の挨拶をする岡崎前青年部長

レポート

広環協 業務開発推進委員会 研修会報告

平成十六年二月二十四日(火)十三時より、尾道市において広環協業務開発推進委員会の主催による「浄化槽水リサイクル車(SN式浄化槽汚泥濃縮車)」の研修会が二十三名の参加によって、行われた。

現場での研修には、尾道市内の民家の方のご協力をいただき、嫌気濾床接触曝気の小型合併処理浄化槽七人槽と分離曝気方式の単独処理浄化槽七人槽の二件について、実際に四つの浄化槽水リサイクル車によるデモンストラクションが行われた。

その後、十五時より、びんご運動公園内の会議室に場所を移し、浄化槽汚泥濃縮車の活用に伴う汚泥性状の変化と処理施設への影響についての勉強会が行われ、活発な意見交換等が行われた。

引き続き、モリタエコノス原田支店長より、浄化槽清掃時の引抜き汚泥量を従来のバキュームカーによる汲取り方式と比べ、一〇〇四〇%削減でき、収集により生じる分離水を浄化槽の張り水としてリサイクルできる浄化槽水リサイクル車は、既に全国で約七十台の稼働実績をもち、浄化槽清掃業者や自治体関係者等の汚泥処理業務に携わる多くの方々から好評を得ているとの旨の説明があった。



浄化槽水リサイクル車のデモンストラクション

全国環整連実務応用マニュアル研修会 参加報告

全国環整連は長崎県において三月三日、四日両日にわたり「全国環整連実務応用マニュアル研修会」を開催し、全国から多数参加した。広環協からは三井理事長をはじめ二十八名が参加した。

現在のはし尿処理場の投入制限という形を変えた問題が存在する。こういったことが法的にはどうかを研修会で十分議論し飲み込んで欲しい。また、下水道が浄化槽へと見直されている現在に対し、我々もこれまでから変化する必要があることを認識し、浄化槽の維持管理も根本的に見直し、行政と業界の二人三脚が出来上がることを確信している。

我々が変化することに躊躇があるかもしれないが、長い目で見れば今変わるべきものが絶対必要である。そのため、研修会では「玉川会長の熱い思いが伝えられた。続いて岡青年部長、開催地である長崎の太田理事長からの挨拶が行われ研修会に移った。研修会は「適正処理推進部会」では、一般廃棄物処理計画、委託・許可制度、投入制限等について、「合理化部会」では、合理化学業計画、合理化業務計画、また業務を行うための必要資格などについて、「浄化槽部会」では浄化槽の維持管理、全国環整連浄化槽維持管理システム、下水道接続問題について、「一廃清掃部会」ではリサイクル関連PF1についてそれぞれ各部会から法的根拠の説明がありその説明が質疑が行われた。会場からはさまざまな

平成十六年三月十八日(木)十三時より、東京・一ツ橋の如水会館にて平成十五年度第六回全国環整連理事会が開催された。

まず、玉川福和会長より、「三月三・四日の長崎研修会は一応の成果を収めた。このマニュアルを軸として実務に活かしていくことが重要である。また、現在山形県では青ナンバ問題で地元業者が書類送検される事態が起きている。これについて、本日、国交省の担当官に出席していただき事態の解決を目指したい。」との

あいさつがあった。議題の主な内容としては、①五部会報告②平成十五年度決算見込みについて③平成十六年度予算(案)について④鹿児島県環境管理協会の入会申し込みについて⑤定款の一部変更について⑥その他に分けてそれぞれ審議された。特に、五部会報告の中でも適正処理推進部会(京都・大西部会長)から、「山形県上山市の運送業者らが、一般廃棄物収集運搬業者が自家用の白ナンバで営業しているのは違法だ」として上山署と新庄市に告発

正処理推進部会」では、一般廃棄物処理計画、委託・許可制度、投入制限等について、「合理化部会」では、合理化学業計画、合理化業務計画、また業務を行うための必要資格などについて、「浄化槽部会」では浄化槽の維持管理、全国環整連浄化槽維持管理システム、下水道接続問題について、「一廃清掃部会」ではリサイクル関連PF1についてそれぞれ各部会から法的根拠の説明がありその説明が質疑が行われた。会場からはさまざまな



全国環整連実務応用マニュアル研修会

第8回 広環協 理事会報告

平成十六年三月十五日(月)十四時三十分より、広環協事務所にて、理事長、副理事長、専務理事を含めた十一名の理事と八名の構成メンバー、及び五名のオブザーバー出席の合計二十四名の出席によって、広環協第八回理事会が開催された。

理事会の開催に先がけて、三井理事長より、岩長業務部長が、先日急逝された旨の報告があり、参加者全員にて、ご冥福をお祈りするための黙祷が捧げられ、その後、審

議に移った。

理事会の主な議題としては、第一号議案として、「平成十五年度事業報告」、「廃棄物適正処理推進大会実行委員会出席について」、「各委員会開催について」、「共同購買事業実績について」などの協議が行われた。また、第二号議案として「平成十六年度予算(案)について」の協議が行われ、全会一致で了承された。



理事会の開催に先がけての黙祷

平成15年度 第6回全国環整連 理事会報告

平成十六年三月十八日(木)十三時より、東京・一ツ橋の如水会館にて平成十五年度第六回全国環整連理事会が開催された。

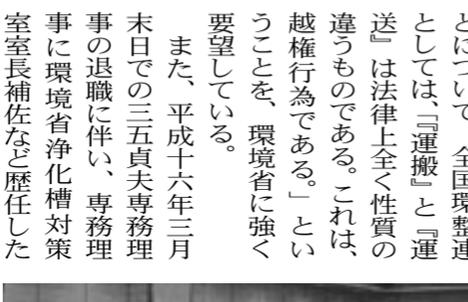
まず、玉川福和会長より、「三月三・四日の長崎研修会は一応の成果を収めた。このマニュアルを軸として実務に活かしていくことが重要である。また、現在山形県では青ナンバ問題で地元業者が書類送検される事態が起きている。これについて、本日、国交省の担当官に出席していただき事態の解決を目指したい。」との

あいさつがあった。議題の主な内容としては、①五部会報告②平成十五年度決算見込みについて③平成十六年度予算(案)について④鹿児島県環境管理協会の入会申し込みについて⑤定款の一部変更について⑥その他に分けてそれぞれ審議された。特に、五部会報告の中でも適正処理推進部会(京都・大西部会長)から、「山形県上山市の運送業者らが、一般廃棄物収集運搬業者が自家用の白ナンバで営業しているのは違法だ」として上山署と新庄市に告発

し、上山市の一般廃棄物の収集運搬業者五社を貨物自動車運送業違反の疑いで書類送検されていること報告があった。このことについて、全国環整連としては、「運搬」と「運送」は法律上全く性質の違うものである。これは、越権行為である。」というところを、環境省に強く要望している。

また、平成十六年三月末日での三五貞夫専務理事の退職に伴い、専務理事に環境省浄化槽対策室室長補佐など歴任した

迫田洋一氏(前横浜検疫所次長)の就任が承認された。



理事会の開催に先がけての黙祷

パソコン版 『し尿収集／浄化槽管理システム』

メリット 各種情報の管理の徹底、事務作業の軽減をお約束します。

- ・得意先の情報管理
- ・作業計画/実績→請求/入金→未回収金といった一連の基幹業務の管理
- ・届出資料発行
- ・点検/清掃実績管理
- ・金融機関との連携

サポート 詳細な操作説明書を標準でご用意しておりますし、遠隔地でもリモート接続を用いてシステムの運用を強力にサポートいたします。また、他社システムにはない、定期的なバージョンアップを実施しております。

パソコン1台での運用、複数台でのパソコンLAN構成での運用や、HHT(ネットワーク)・バーコードリーダーを用いた運用など、様々な内容をご用意しております。

株式会社 ジーテック 〒730-0051 広島市中区大手町5-17-13 G0&D0c 44F
TEL: 082(504)0555(代) FAX: 082(504)0501
http://www.g-tec.co.jp g-tecmail@mx.g-tec.co.jp

水質を浄化し、住みよい環境を守る……し尿浄化槽、コンプラ酸流水の殺菌消毒に

一回の薬剤投与で長時間にわたり殺菌力を持続します。

日曹メルサン

溶解にすぐれ、強い殺菌力を誇ります。

日曹ハイコン

DPD法

日本曹達株式会社

広島県薬業株式会社

